

# 令和6年度学校教育目標・学校経営方針

## 1 学校教育目標

### 進んで学ぶ子 思いやりのある子 明るく元気な子

＜瓦葺小めざす児童像＞

#### ○進んで学ぶ子（知）→基礎・基本を習得し、主体的に行動できる子をめざす

- ☆授業に真剣に取り組む。
- ☆先生や友達の話をよく聴く（学習規律の確立した学級）。
- ☆自分の考えをもち、進んで発表できる。
- ☆家庭学習に進んで取り組む（予習にも）。

#### ○思いやりのある子（徳）→自分から進んであいさつをし、優しく行動できる子をめざす

- ☆「明るく・元気で・さわやかな」あいさつができる。
- ☆いじめを許さない（学校生活アンケートは、月毎、学年毎に校長・教頭に報告する）。
- ☆優しい言葉遣いや自分の思いを伝えることができる。
- ☆友達と協力して自分の役割を果たす（係り・当番・委員会・通学班等）。

#### ○明るく元気な子（体）→めあてをもち、心身ともに健康でたくましい子をめざす

- ☆新型コロナウイルス感染防止に努めることができる。
- ☆元気に運動や外遊びができる。
- ☆きれいになるまで一生懸命掃除ができる（黙働・黙動）。
- ☆時間を考えて動く（5分前行動を実施）。

## 2 学校経営方針

**「学校経営と同一方向へ → 一枚岩に！」 指示・伝達と対話を  
—情報提供！！（自分のもちうる情報を広げる）⇒自分の認知レベルが深まる—  
報告・連絡・相談・確認の徹底！！！」**

### (1) めざす教職員像

- ①プロ教師として、校内研修や研究授業等を通して卓越した指導力、専門性、強い使命感及び豊かな人間性の向上をめざし、「**主体的・対話的で深い学び**」の授業に努める。
- ②子供、保護者、地域等への教職員の気遣い（「**一往復半の教育実践**」 要請⇔応える プラスワン）を心がけ、積極的に教育活動の情報発信・提供を実施する。また、**品性を重視したマナーアップ**をめざし、児童・保護者と信頼関係を構築する。
- ③自校の研究を通して、授業及び学級・学年経営の基礎・基本を学び、教員のキャリアステージに応じた資質の向上をめざす。

### (2) 基本方針

※起案では、何を変えた所に朱書きして、管理職（校長・教頭）に説明してください。

※『**自分の学級に我が子がいる**』という意識をもってください。

- ①統合型校務支援システムを覚え、有効活用できるようにする。
- ②外国語活動（英語）の充実を図る。
- ③スキーマの研究を深め、教師力を向上させる。
- ④コロナやインフルエンザ等の対策について、「時・場」に応じた感染防止策を心がけさせることに努める。オンライン授業には、すぐに移行できるような準備を！
- ⑤教育公務員としての職責を自覚し、高い職業倫理観をもち、サービスの厳正を徹底する。
- ⑥校内研修の充実により、「教師が変わる⇒授業が変わる⇒子供が変わる⇒学校が変わる」ことに全力を注ぎ、さらに、保護者・地域の教育力を得て教育実践の成果が上がるよう努める。
- ⑦学習指導要領の趣旨を反映させた適切な教育課程の実施に努め、児童に必要な知識・技能・思考力・判断力・表現力・主体的に学習に取り組む態度の育成をめざす。そして、児童が生き生きと学校生活が送れるような学年・学級経営に努める。
- ⑧生徒指導・教育相談体制の充実を図り、児童理解を深め、不登校・いじめ問題への理解と対応力を高め、問題の早期発見・早期対応、再発防止、虐待の早期発見と解消に努める。
- ⑨特別支援教育の充実を図り、配慮を必要とする児童への適切な支援を実施し、生きる力を習得させる。
- ⑩道徳教育の充実を図り、よりよく生きようとする児童を指導・援助し、豊かな体験的な活動と響きあわせた心の教育を実施する
- ⑪コミュニティースクールの充実を図るとともに、家庭・地域との連携を深め、開かれた学校づくりをめざす。
- ⑫人事評価制度の充実により、教職員が共通目的・課題意識等をもって職務に取り組み、チームワークと学校力を向上させる。